



## 井上製氷冷蔵株式会社

「筑後最大の冷蔵倉庫を保有  
冷凍食品開発も手掛ける」

今回紹介する企業は、冷蔵  
冷凍商品の保管、水や保冷剤  
の製造販売などを行う、井上  
製氷冷蔵株式会社です。

創業は昭和21年、井上裕文  
社長（64歳）の祖父が瀬高町  
で製氷業や鯨肉の加工販売を  
始めたのがきっかけ。しかし  
捕鯨が禁止され鯨肉の加工が  
できなくなると、同社は、冷  
蔵倉庫を活用した営業を始め  
ます。高度経済成長期には、  
有明海で採れた赤貝やアサリ、



3



4



2



1

- 1 製氷設備のある三橋工場。容器に水を入れ、マイナス10度以下に冷やした塩水に漬けて製氷。1本135kgの氷柱ができる
- 2 八女物流センター（八女市大字今福）。商品管理を完全自動化した冷凍自動倉庫は高さが30mもある
- 3 同社が開発した荷崩れ防止用のエコ商品「グリーンベルト」
- 4 3代目の井上裕文社長

### 【企業情報】

- 本社所在地＝三橋町蒲船津112
- ☎ 72・1555
- 資本金  
＝1000万円
- 代表取締役社長  
＝井上裕文
- 従業員＝40人



冷凍海苔網の保管庫として重  
宝され業績を伸ばし、昭和48  
年に三橋町に工場を新設しま  
す。平成になり八女インター  
チェンジ近くに、冷凍自動倉  
庫を完備した八女物流セン  
ターを整備。商品の出し入れ  
から管理まで全て自動化され  
た施設は、筑後地区ではここ  
だけ。平成30年11月には同セ  
ンター南側に八女第2物流セ  
ンターを稼働させました。次々  
と、冷凍冷蔵倉庫を整備した  
同社。その収容能力は約2万  
5000トンと筑後地区最大  
規模を誇ります。

同社が取り扱う商品の中で  
一番多いのが冷凍冷蔵食品。  
スーパーに並ぶ市販の商品か  
ら業務用の商品や原料まで、  
数千種類あるといます。提  
供された材料を保管し、お中  
元やお歳暮のカタログに掲載  
されているようにバック詰め  
を行う「リパック加工」も手  
掛けています。

社長のアイデアで開発され  
た「グリーンベルト」は、1  
回使うと廃棄されていた荷崩  
れ防止用フィルムを、何回で  
も使えるようにしたエコ商品。  
常温からマイナス45度の環境  
まで対応でき、全国の流通業  
者から注文があるそうです。

さらに、福岡県の米とお茶  
を使った、無添加の「冷凍  
茶粥」を今年から販売開始予  
定。販売前から、国内だけで  
なく、中国や香港などの海外  
からも問い合わせが来ている  
そうです。同社は冷凍冷蔵の  
商品保管だけでなく、食品開  
発など新たな分野に参入し、  
チャレンジを続けています。

### ●社長のひとこと

これまで培ってきた国内外  
のネットワークを最大限に使  
い、食品開発分野でも積極的  
に取り組んでいきたい。

【問】市商工・ブランド振興  
課商工・企業誘致推進係 ☎  
77・8762